

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【公表番号】特表2006-527232(P2006-527232A)

【公表日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【年通号数】公開・登録公報2006-047

【出願番号】特願2006-515900(P2006-515900)

【国際特許分類】

<b>A 6 1 K</b>	<b>45/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>35/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>38/46</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>31/704</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>38/55</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>31/136</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>33/24</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>31/282</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

A 6 1 K	45/00
A 6 1 P	35/00
A 6 1 K	37/54
A 6 1 K	31/704
A 6 1 K	37/64
A 6 1 K	31/136
A 6 1 K	33/24
A 6 1 K	31/282

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月25日(2007.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

作用物質として、

- a ) グルタミナーゼ - 活性を有する少なくとも1つの化合物及び
- b ) 白金 - 錯体及びアントラサイクリン類から選択される、少なくとも1つの抗新生物薬を含んでいる、癌治療のための薬剤学的な組合せ製剤。

【請求項2】

グルタミナーゼ - 活性を有する化合物がグルタミナーゼ、グルタミナーゼアスパラギナーゼ、グルタミナーゼ - 類似体、これらの誘導体又は変異体であり、かつ天然由来であるか又は合成的に製造されたものである、請求項1記載の製剤。

【請求項3】

シュードモナス(Pseudomonas)由来のグルタミナーゼ - 活性を有する化合物が、好ましくはシュードモナス(Pseudomonas)7Aグルタミナーゼ - アスパラギナーゼである、請求項2記載の製剤。

【請求項4】

グルタミナーゼ - 活性を有する化合物が、好ましくはポリエチレングリコールで、修飾

されている、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項記載の製剤。

【請求項 5】

ドキソルビシン、ダウノマイシン、アクチノマイシン D 又は / 及びミトザントロンを含んでいる、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項記載の製剤。

【請求項 6】

シスプラチニン、オキサリプラチニン又は / 及びカルボプラチニンを含んでいる、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載の製剤。

【請求項 7】

作用物質を、場合により薬剤学的に常用の担持剤又は助剤と一緒に、混合し、経口又は非経口の適用形に加工する、請求項 1 から 6 までのいずれか 1 項記載の薬剤学的製剤の製造方法。

【請求項 8】

抗新生物療法のための薬剤を製造するための、グルタミナーゼ - 活性を有する特に 1 つの化合物並びに白金 - 錫体及びアントラサイクリン類から選択される少なくとも 1 つの抗新生物薬の使用。\_\_\_\_\_